人を前にして語ると

力がろて話しやすい

といわれました

法敬坊が

「仏法の話をするとき

み教えを心から求めている

2023 (令和 5) 年 1月

原

蒵

曼

うくお願い だことかと思います。新年を無事にお迎えになら 今年も寺報ともどもによろ します。

掲載します。 青木一義様のネパ 今月も先々月、 ハール紀行! 先月に続! をき

ネ ーパ 九 青 九 ル <u>.</u> 紀 六 行 木 •

うか。 こが 仏 ん 何 教 私 んなにも感動したのであろ何故大蔵経典に出合って、教の信者ではない。その私私は仏教の門徒であっても、 う化

たこと。
が花開いた時代の遺産だと思ってしたとは経典は古代の文化 ある仏はる国教仏 あるのみ。仏教の社会に及ぼる国土と、蒙昧なる蛮人と、仏教を除去せば、ただ荒廃せは仏教国なり。チベットより一つには慧海は「チベット

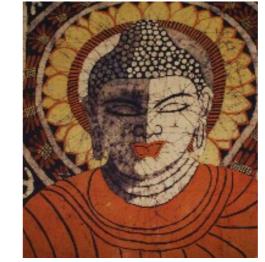
せる勢力の偉大なると、その古代における発達とは、個人の敬虔に値いするものなきにいの人たちの小優しさと、信いの人たちのが受け継がれてきたのを見届けたようで、まさに仏教の社会に及ぼす力の偉大さを見た思いがしたからであろう。 に値いするういたの偉大なると、

たのは、お釈迦さまうーけぬところで幻の経典に出合ってして私が思いが

おは できない これは独り占めにすることせだと思い有難かった。 と考えたあげ

のやげに持たいので、こ

イールみい 35帰るこ



いただいた曼荼羅

を思いついたのである。 を思いついたのである。 を思いついたのである。 を思いついたのである。 く またありがた 61

ことができた次第であ ようやくこの曼荼羅を求

る

クエア

のタンカ

(仏画)

バ彼のシてースらをェい級

め店で

せてもらった。 曼荼羅をネ 見学をさ < 大って見ても、たくさんあれるに入って見ても、たくさんあれるに大に一緒に行ってもらったが、人に一緒に行ってもらったが、が、気に入る仏画に巡り合えが、したが、して品定めもでが、たって見ても、たくさんあれる に案内してもらい、ダーバーで、四月二十三日、彼た失崎さんとチョンビ、シーを持っている店を知っている店を持っている店を知って なかった。 が、気に^ス ピンからキリまであるべていて、タンカ(仏 とん タンカカ

九九一年六月二十二日 記す

念仏相続を喜ぶ 2023年で ありますように! 今年も よろしくお願いします 2023年 新春 金光寺役員一同 金光寺寺内一同

法敬坊

申され候ふ

仏法をかたるに、

志の人をまにおきて

ば

力がありて申しよきよし申され候る

『蓮如上人御一代記聞書

二百八十







慧

《現代語製

光



3

田王

力

abla

宮前

広 \mathcal{O} つ

のバみス

ク

仏画 に行